

石動信用金庫

Face to Face! 地域の発展に貢献

1914年設立の「石動金物信用購買販売組合」が発祥で、今年創業107年目を迎える石動信用金庫。石動駅前の本店は今年6月に増築し、黒を基調としたシックでスタイリッシュな外観となりました。

信用金庫は「地域で暮らす人が、互いに助け合い、地域社会のために必要な金融機関を創りたい」との思いから生まれた「相互扶助」や「非営利」を理念とする協同組織の金融機関。地域の中小企業や個人を支援し、地域社会の発展に結び付けることを使命としており、昨今のコロナ禍では、より一層重要性が増しています。テレワークなど柔軟な働き方もありますが、このような時期だからこそ、信用金庫のローガンである「Face to Face」を重視して、困っている人や支援を求める人に歩み寄り、悩みを聞き、課題を解決して地域全体の発展に寄りたいと職員の皆さんは考えています。

地域に根差す石動信用金庫は財務指標も良好で、今年の3月期決算では、自己資本比率が17.58%となりました。この比率は金融機関の健全性と安定性を示すもので、国内基準の4%を大きく



く上回っています。この盤石な経営基盤で地域の中小企業と個人を支えています。近年、採用活動にも力を入れており、市役所と市内企業が合同で実施する職場体験「コラボインターンシップ」にも取り組んでいます。信用金庫には、「笑顔」を大切にして、人とコミュニケーションを取ることが好きな方が向いているとのこと。来る110周年に向け、地域の発展とともに歩む石動信用金庫で、あなたの力を発揮してみませんか。

働く人に聞きました



まえせ ゆうき さん
前瀬 邑樹 さん
(平成28年入社)

私は得意先担当として、地域の法人・個人のお客様を訪問し、経営相談をはじめ、様々な悩み事に対し提案やアドバイスをを行っています。

信用金庫はお客様と距離が近い、地域密着型の金融機関です。様々な年齢・職業の人と話をする機会があることが、この仕事の魅力だと思います。その中で、信頼関係を築き、「前瀬君に相談したい」と頼りにされたときは喜びを感じました。地域の発展なくして当金庫の発展もなく、これからも地域のために努力していきたいと思っています。

うちの会社の強み

- その1 相談は迅速、丁寧に返答いたします
- その2 お客様目線で伴走支援を行います

■事業所データ

事業所名	石動信用金庫
設立	大正3年
業種	金融業
所在地	石動町13-13
電話	67-1022 (総務課)